

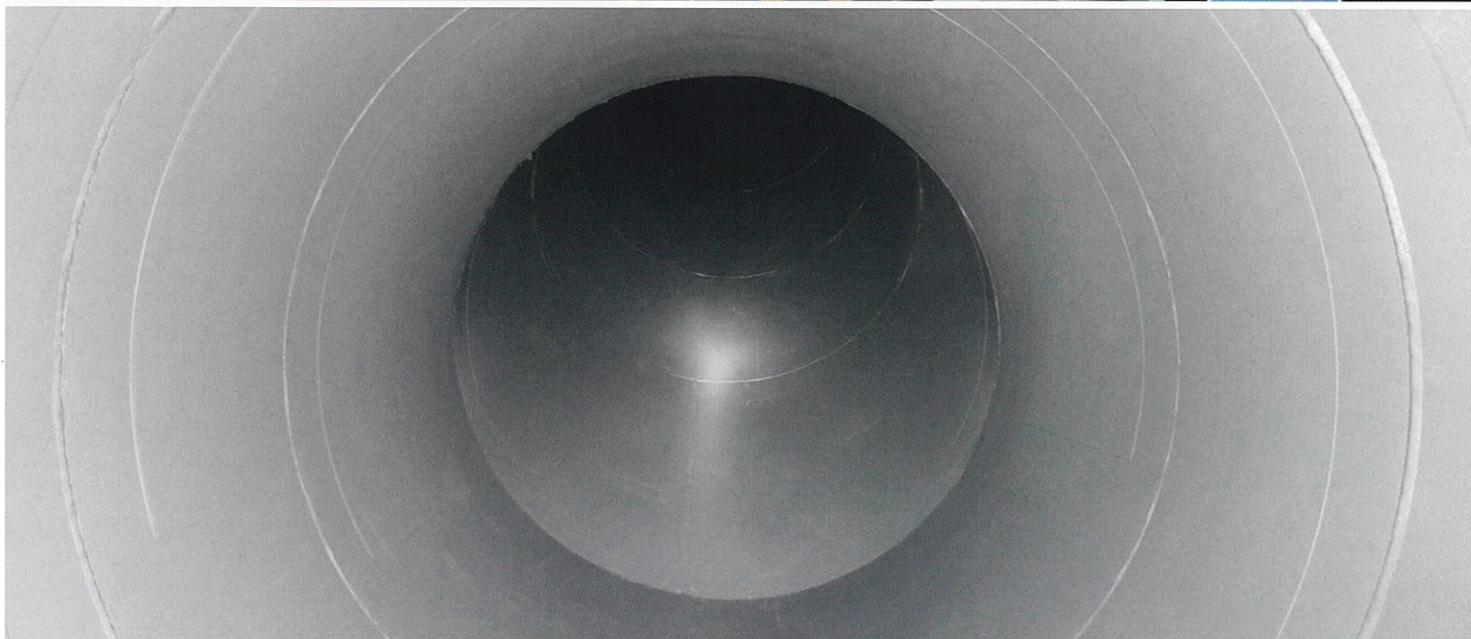
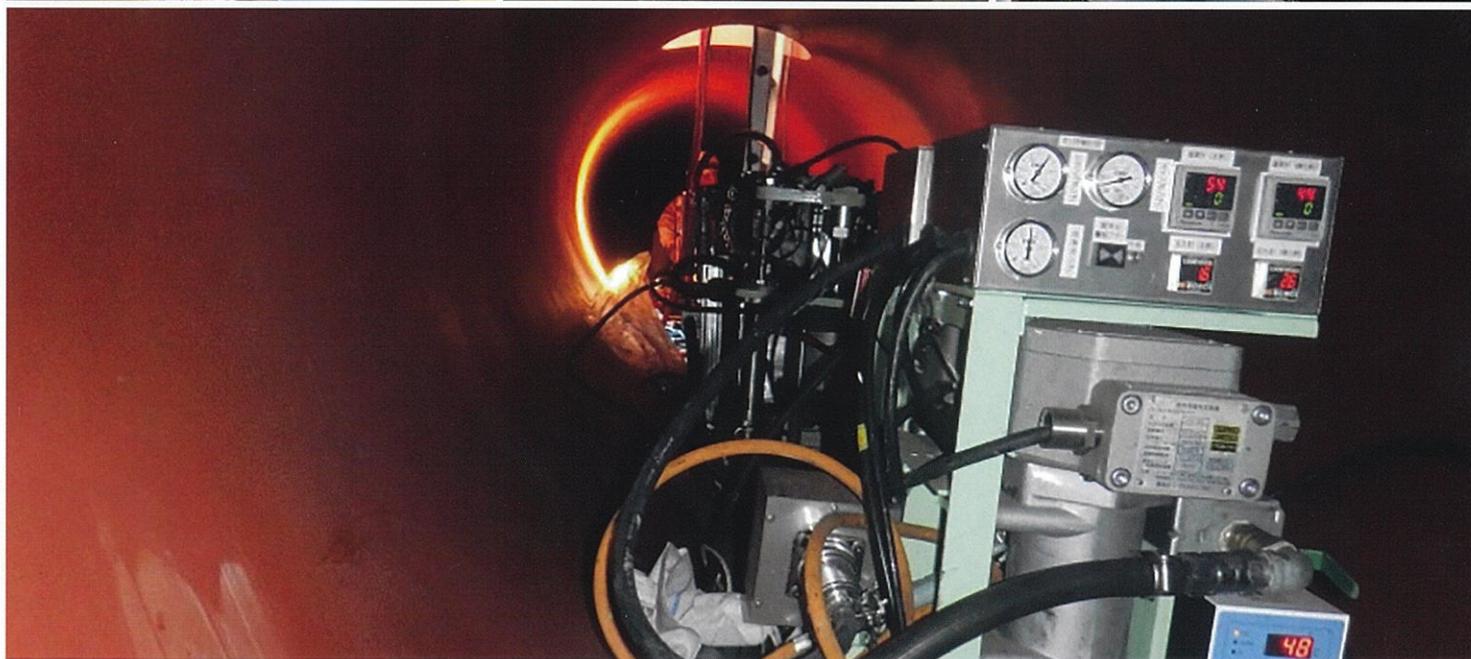
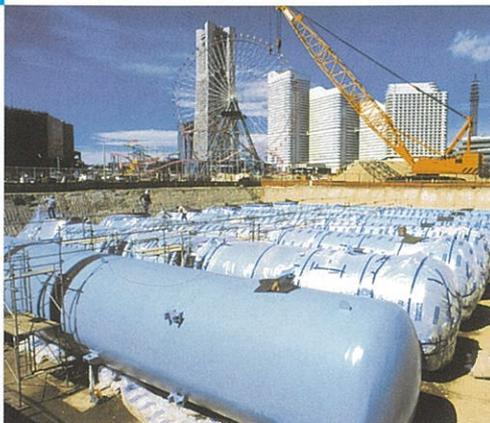


JFE

JFE エンジニアリング 株式会社

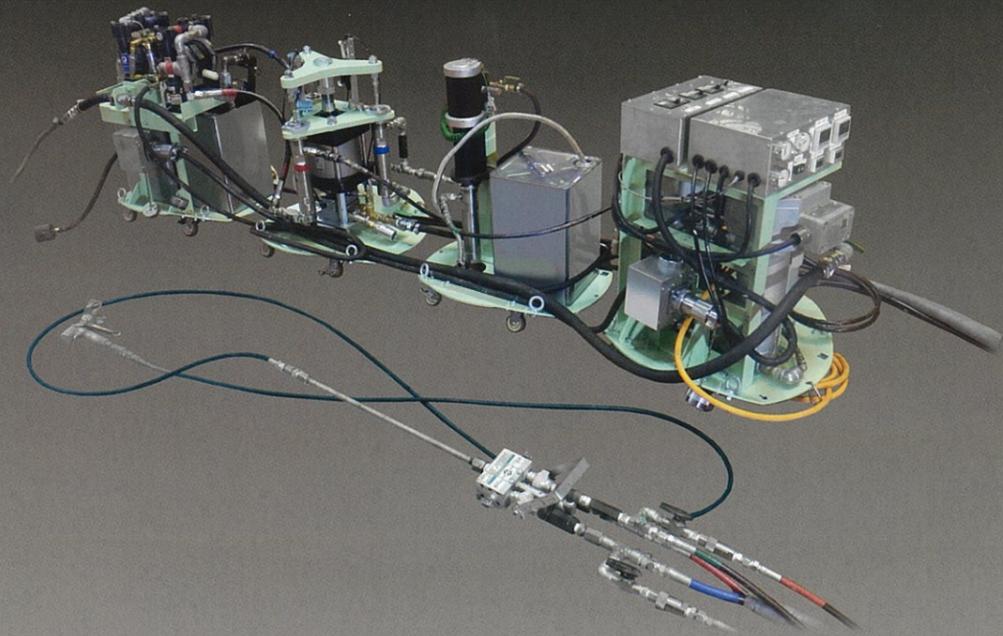
水道用鋼管のリノベーション

～JFEの小型内面塗装機～



大事な「管路」を直しませんか

水道用鋼管は防食塗装により何度でもよみがえります。今までの現地塗装替工事は長期の施工期間を要するため、導・送水施設といった重要管路の更生が困難でした。そこでJFEは小型内面塗装機を開発。工場塗装と同様の仕上り・スピードで管路の長寿命化を実現します。「鋼」の加工性の良さを生かし、傷んだ部分の補修も含めた、鋼管路のリノベーションをご提案します。



- 1** 塗装日数を大幅に短縮
- 2** 工場塗装と同様の仕上り
- 3** 600Aの人孔から搬入可能

塗装日数※(長寿命仕様)

手塗り 20日

塗装機 2日

※100m²あたり

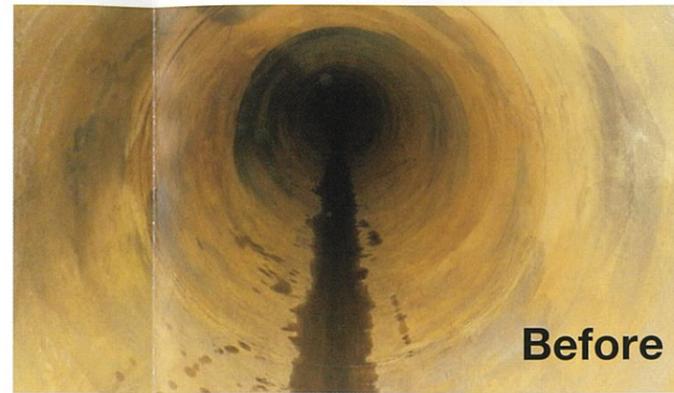


工場塗装
機械塗装
(現地)

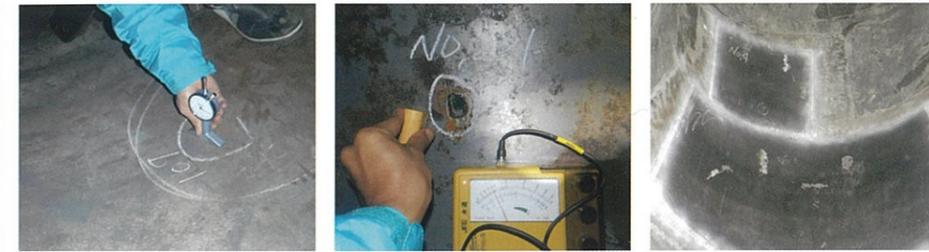


※適用口径 800A 以上

水管橋におけるリノベーション事例



Before



1 管体調査・減内部補修

管内の劣化状況を、計測器等を用いてチェックします。傷みが進んでいる部分については、鋼板等により補修を行います。

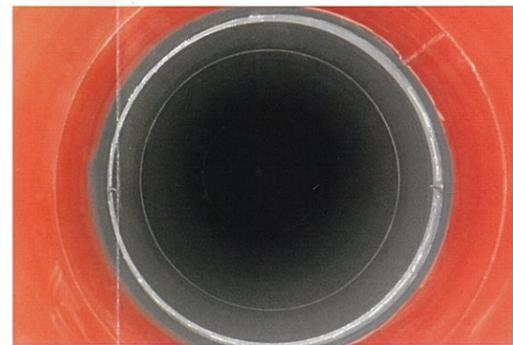


2 ブラスト処理

劣化した塗装をブラスト処理により落とし、同時に粗さをつけることによって、塗装の密着性を向上させます。

3 プライマー処理

ブラスト処理が終わったら、新たに塗装する塗料と鋼面が十分に密着するように、プライマーを塗装します。



4 プライマー完了

プライマー塗装の塗り残しや塗りムラがないことをチェックします。異常がないことを確認したら、小型内面塗装機を準備して塗装作業に入ります。

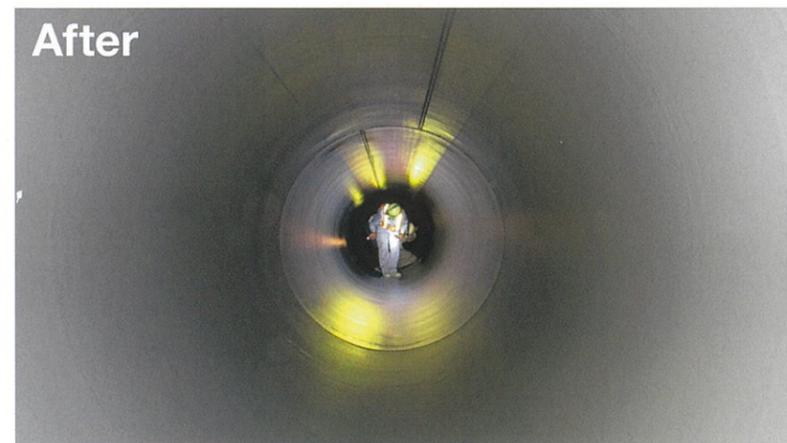
5 塗装

管内に小型内面塗装機を搬入し、吹き付け(スプレー)方式による塗装を行います。

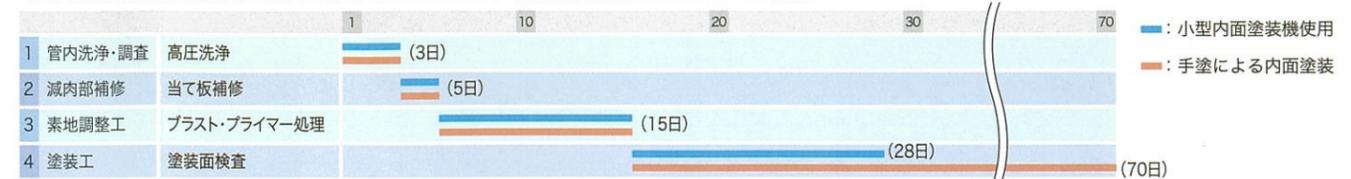


6 塗装面の検査

塗装面は、ピンホール検査および塗膜厚さの測定により、品質のチェックを行います。これで管内のリノベーションが完了します。



水管橋内面塗装替工事工程 (1350A、塗装面積 500m² の例)



なおしたいのに、なおせない、こんなところに

適用商品



水管橋

外面塗装を含めた、全体のリノベーションを。



一般埋設

経年劣化の心配はあるが掘り起こせない……。人孔部から搬入可能な小型内面塗装機なら掘り起こしも、管の切断も必要ありません。



貯水槽

槽内の清掃や、緊急遮断弁の点検等のメンテナンス時に。

お問い合わせ



JFE

JFE エンジニアリング 株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
(丸の内トラストタワーN館19階)

TEL. 03-6212-0038 <http://www.jfe-eng.co.jp>